四日市市立水沢小学校
学校だより
ふれあい
令和６年１月９日　第４７号

３学期の始業式をオンラインで行いました。

１月９日(火)、インフルエンザ等感染症拡大防止の観点から、校長室と各教室とをオンラインで結び、３学期の始業式を行いました。私からは、次のようなこと(概要)を子どもたちに話しました。

令和６年を迎えました。今年は、**１人ひとりが「絆」を強くして、幸せ多い１年であることを願います。**

１年のスタートにあたり、改めて大切なことを３つ話します。それは**「あいさつをしっかりしよう」「みんなと仲良くしよう」「人の話をしっかり聞こう」**の３つです。１，２学期と変わりませんが、続けることが大切です。**特に３学期は相手の目を見てしっかりと話が聞けるようになってほしい**と思います。そして、あたり前のことですが、**チャイムで授業が始められるようにもしてほしい**と思います。２学期は、となりのトトロ「さんぽ」の音楽が鳴ると、運動場からダッシュして教室へと戻るみんなの姿がありました。とても素晴らしい光景だなぁとながめていました。３学期は１年間のまとめの時期となり、４月からの新しい学年に向けて準備の学期ともなります。なかまのことを考え、チャイムが鳴ったら授業が始められるような環境を、みんなで作ってほしいと思います。また、**トイレのスリッパを揃えることや校舎内の掃除もしっかりとお願いします。**２学期は下の写真にあるように、なかなかトイレのスリッパが揃えられていない箇所がありました。**学校生活を自分たちの手でより良い方向へと持っていくことはとても大切なことです。**みんなが過ごしやすい、いい学校になるように、やっていきましょう。

最後に、特に３学期やってほしいことについて話をします。それは、**「人(ひと)にやさしくしてほしい」**ということです。**水沢小学校のみんなのいいところは上級生が下級生の面倒をしっかり見ることができるところ、なかまと笑顔で穏やかに接することができるところ**です。地域や保護者の皆様には、登下校時の交通安全見守りや本の読み聞かせ、地域学習指導員として授業へのかかわりをしていただいています。先生たちも真心を持ってみんなのことを見守っています。**なかまをはじめ、そんな周りにいる人たちを大切に、どんな時もやさしい心で接してほしいと思います。**さまざまな方々が、みんなの学校生活を支えてくれています。少しでも感謝の気持ちを持って、地域や学校で出会った時には「いつもありがとうございます」と、自然に感謝の言葉をかけられるようになってほしいと思います。

３学期は一番短い学期で３か月しかありません。**６年生は卒業式を入れて５０日間、１～５年生は修了式を入れて５３日間学校に通う**ことになります。新年度に向けてやり残したことがないように、１日１日を大切にしっかりと過ごしましょう。

大谷翔平選手よりグローブが寄付されました。

これまでにメディアで大きく取り上げられ、皆様もご承知のこととは思いますが、四日市市内の小学校にも四日市市教育委員会を経由して、１月５日(金)に、メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手からのグローブが届けられました。ジュニア用グローブ(右利き用２個、左利き用１個)の３個です。本日の始業式で、私から子どもたちに寄付をいただいたことの紹介をさせていただき、その後各学級において、グローブに触れる時間を設けました。**裏面に大谷翔平選手から添えられたメッセージを載せましたのでご覧ください。**

本校は、ご承知の通り運動場が小さく、野球やソフトボールをするためのバックネットや防球ネットが充実していません。どのようにグローブを活用するのかについては、今後、学校経営委員会や子どもたちの運営委員会で検討し、早急にルールづくりをしていきたいと思います。お知りおきください。

寒い時期の体育科授業における服装について

体温調節の観点から、半袖・ハーフパンツの体操服を基本とし、寒い場合は運動に適した長袖・長ズボンを着用して調整することとなっています。体操服の下にアンダーウエア・タイツ等の着用も認めてはいますが安全面（けがの処置）の観点から推奨はしていません。長袖・長ズボンについては、準備運動を終えた後、学習内容に応じて、担任の指示で脱ぐようにします。何か特別な事情がある場合には、担任にご相談ください。

ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

（文責　北住 昌文）